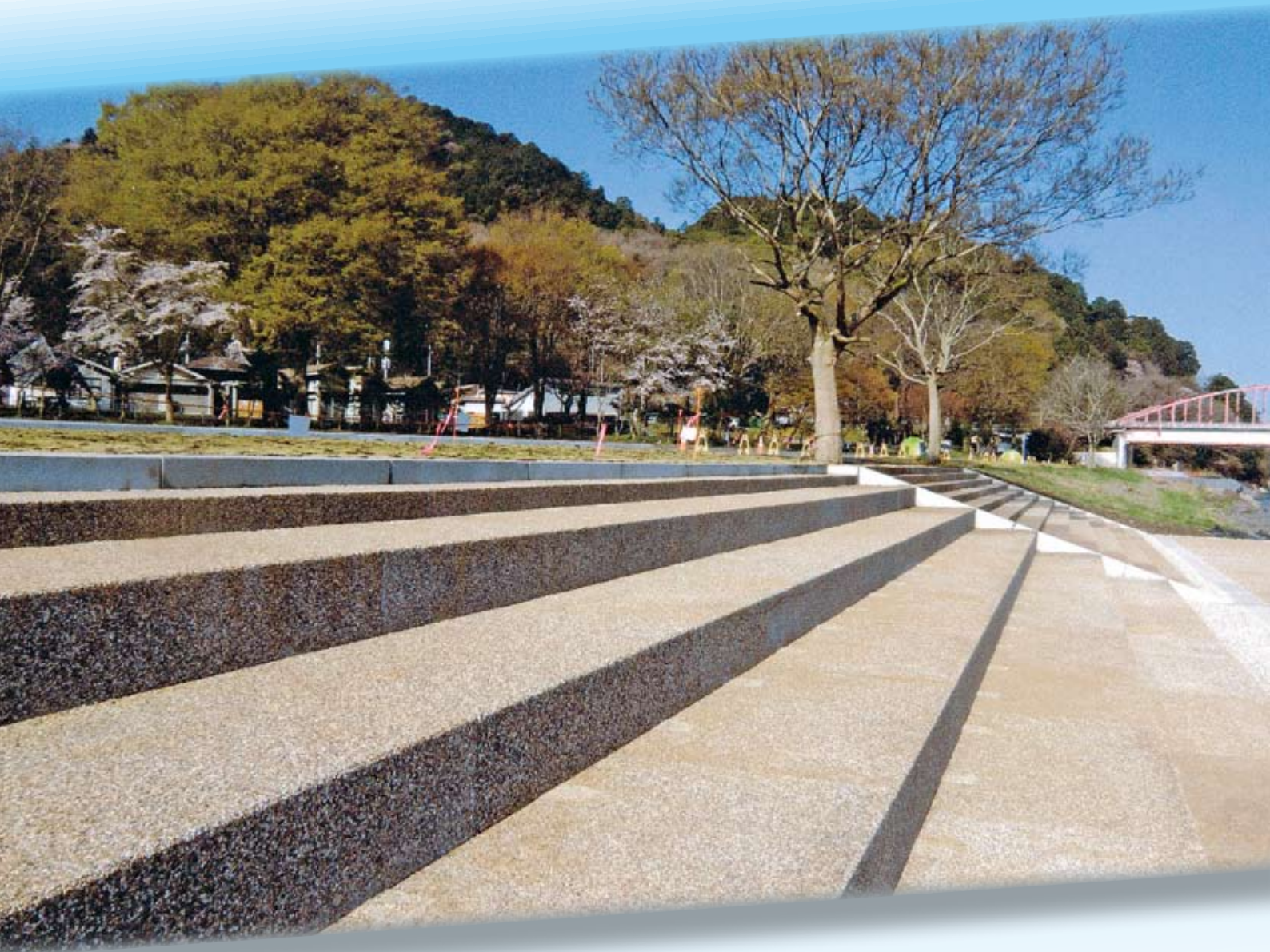


議会だより



**水と緑の公園
整備事業完了**

本格的な行楽シーズンを待つ

桂物産センター「ふれあい広場」

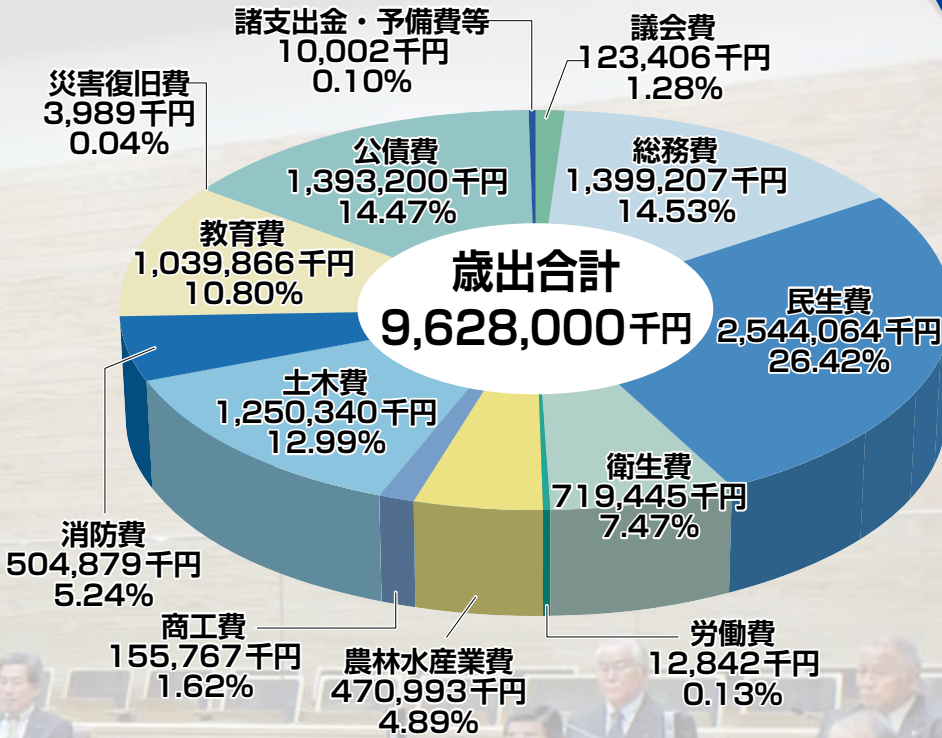
| | |
|---------------|----|
| 表紙 | 1 |
| 平成27年度一般会計の内訳 | 2 |
| 予算特別委員会報告 | 4 |
| 3月定例会で決まったこと | 6 |
| 一般質問 町政を問う | 11 |
| 研修報告・議会の動き | 20 |
| 追跡調査・編集後記 | 22 |

会計のうちわけ

96億2,800万円

第1回 議会定例会

歳出（町で使うお金）



定例会は、3月10日から20日の11日間の会期で開催され、承認1件、議案33件、選挙1件、報告15件の議案を審議し、議案1件が否決されました。その他の議案については、すべて原案どおり可決・同意されました。

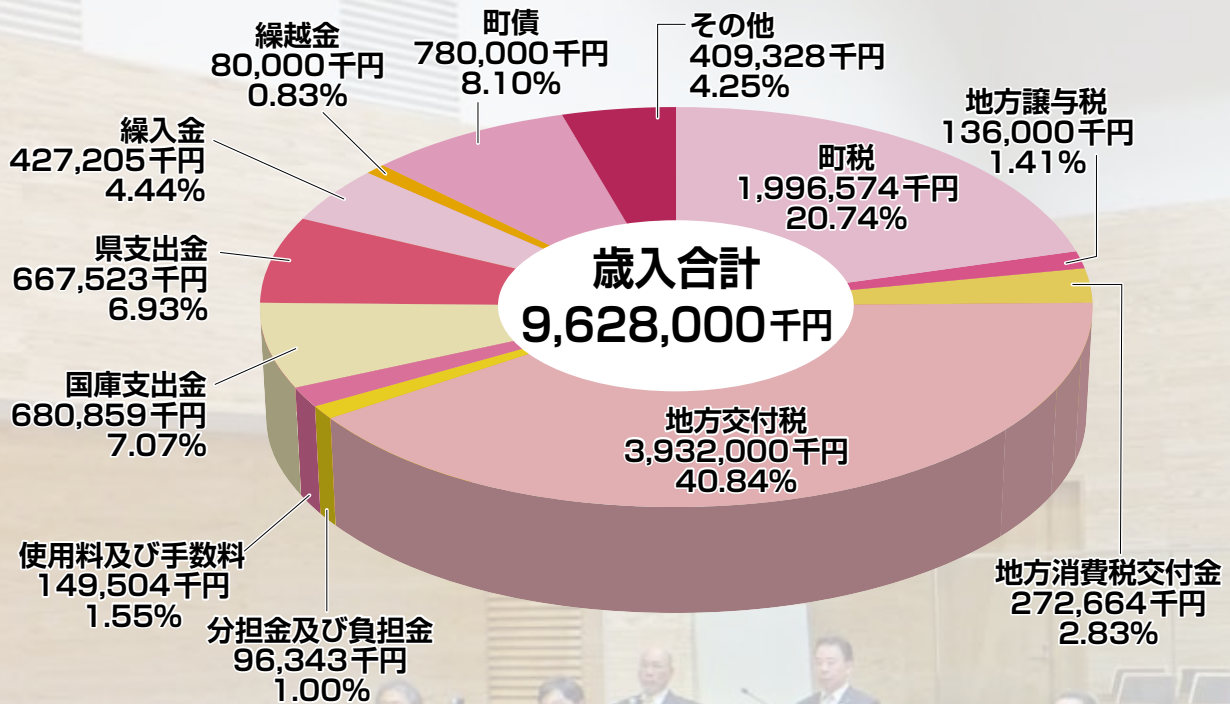
町長の施政方針（抜粋）

町民から寄せられました公平・的確な町政運営の実現に向けて「住民の声を反映した町づくり」を公約に掲げ、私が第3代の城里町長に就任してから、速いもので半年が経ちました。本町での震災復興は、震災から4年が経過し生活の基盤施設整備等においては一応の目途がついたものと感じています。

本町は合併後10年が経過し本年は町の将来を見据えた町政運営の根幹となる総合計画の見直しをはじめ、各種多様な計画策定が予定されています。その中

平成27年度予算一般 予算総額

歳入（町に入るお金）



でも地方の人口減少と地域活性化のための地方創生に関連する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、計画された施策を確実に実行していくことが私に与えられた使命であると認識しています。

平成27年度の予算編成につきましては、全体的には総合的にバランスの取れた施策を維持しながら、町政の諸課題に対応するため、町政懇談会や各種団体等からのご意見、マニフェストについても考慮し、既存の事務事業については見直しを行い必要とされる事業に重点を置き、経費の無駄を省き限られた財源を重点的かつ、効率的に配分した予算編成を行いました。

今後とも町民との対話や町民との協働を図りながら、「人と自然が響きあい」ともに輝く住みよいまち」づくりの実現に向けて全力で取り組んでまいりますので町民の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。

質疑・答弁

予算特別委員会での主な

第1回定例会初日の3月10日、町長から提案された平成27年度城里町予算について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。

予算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の3月12日に委員会を開催し、平成27年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審査しました。

(一般会計)

歳入

問 財産売り払い収入の予定場所は？船渡団地については、分譲などで人口流入ができ、条件をつけた売買を考えてほしい。

答 公有財産活用・処分も考え、七会医師住宅の未了部分、船渡団地の未了部分の不動産を売却予定で

す。

問 老人ホーム入所者負担金についてだが、都市部では入居者が増の傾向だが、当町は減、理由は？

答 去年から20人↓17人になったのは、亡くな

った方など3名いるためです。

問 保育料負担金ですが、私立、公立それぞれ何名くらいいるのか？また新規のかたに説明は？

答 私立が308人、公立45人で、新規の方については、説明会は開催しており

ます。

歳出

問 北方小学校整備事業について。

答 町で整備する内容ですが、プール撤去・樹木伐採・遊具・グラウンド整備についてです。

問 システム化委託料について役場職員で対応できないか。

答 簡単な表作成などは職員でも可能ですが、情報を1本化して使用するものは委託が望ましく、現在共有化も進行している

ので、経費削減も期待できます。

問 防災無線の全戸計画は。

答 常北地区は未完了、七会地区はIP放送、桂地区は終了しています。また、デジタル化に伴い検討していきます。

問 なぜ、防犯灯をLED化するのか、またその効果は。

答 電気料は約6割削減になり、寿命も8倍になります。今後、子供の通学路など優先的に交換していきます。

(国民健康保険特別会計)

問 診療患者の増減の人数について

答 月平均ですが、沢山歯科327人↓346人、七会診療所476人↓446人、七会歯科215人↓223人です。

(後期高齢者医療特別会計)
質疑はありませんでした。

(介護保険特別会計)

問 保険給付費の中の住宅
改修(リフォーム)につ
いてだが、上限枠もある
が、介護認定を受けた方
の住宅リフォームとタイ
アップして行って欲しい
がどうか。

答 1件につき20万となっ
ていますが、予算は増や
せません。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、
会期中の3月13日に委員
会を開催し、平成27年度一
般会計予算の所管分・公共
下水道事業・農業集落排水
事業・水道事業会計の予算
について審査しました。

(一般会計)

歳入

問 使用料・手数料の滞
納・収納状況と対策につ
いて。

答 下水道・水道使用量は
平成26年に98%納入して
もらい上がっている状況
です。

問 新しい学校づくり支援

事業とは何か。

答 学校統合に伴う県補助
金です。

歳出

問 農村地域防災減災事業
(小坂ため池)の状況は。

答 国からの事業で、現在、
危険かどうかの点検費用
です。

す。

問 観光施設の管理運営に
ついて、ホールの湯の施
設管理費は大丈夫なの
か。

答 厳しい状況ですが、大
幅に削減をし、プール管
理も職員でやり、来年度
は、有資格者を採用する
予定です。

問 無形民俗文化財補助金
だが、現在町で登録され
ている件数と団体名は。

答 現在2件の登録で、八
木節源太踊り、古内大杉
囃子です。

問 非常勤講師事業につい
てだが、少人数授業の内
容・効果はどうか。

答 全般にわたり35人学級
の通常授業に主任・非常
勤講師がそれぞれに対応
し、授業に厚みを持たせ
ています。また、全国学
力学習状況調査では正答
率は全国平均より上がつ
ています。

(公共下水道事業特別会計)

問 下水道整備事業費の負
担金ですが那珂久慈の負
担金がアップした理由
は。

答 今まで補助があったの
で、補てんしてきました。

問 農業集落排水事業の工
事・事業についてだが、
終了したのか。

答 終了しました。

(水道事業会計)

問 石塚浄水場の老朽化が
ひどいと聞いているが、
現状は。

答 石塚浄水場は43年経過
していますので、全体的
に痛んでおり修繕見積も
りは1億程ということ
で、27年度はそれを踏ま
え統合など検討していま
す。



教育産業常任委員会

問 ふるさと
納税の品目
は何品目か?
答 町のブラ
ンド商品を
メインに考
えており、
30品目の中
で決定して
いく予定で
す。具体的
には決まっ
ていないが、
町をPR出
来るものを
考えていま

3月定例会で決まったこと

承認

▽専決処分第1号の承認を求めることについて(平成25年度工事変更請負契約の締結)

平成25年度城里町下水道工事変更契約

① 国道排水管路と下水道人孔の干渉改善の延長工事

② 埋没文化財の調査区間において工事許可が得られたため、下水管渠を延長した。

条例改正

▽町行政手続条例の一部を改正する条例

法令に違反する事実の是正のための処分等の求めや、法律の要件に適合しない行政指導の中止を求めることができる手続等の規定条例の一部改正。

▽町職員の公益法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例

財団法人が一般財団法人に移行し、併せて物産センター山桜に町職員を派遣できるよう条例の一部を改正。

▽町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

教育委員・創生総合戦略の有識者会議の委員報酬等の規定。

▽町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

特別職の給料を町長5%、副町長5%、教育長3%を減額改正。

▽町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

一般職員の若年層を除いた職員の月例給の引き下げ及び管理職員特別勤務手当の支給範囲の見直しについて。

反対討論

藤咲 芙美子議員

昨年の人事院勧告は月平均0.3%、一時金0.15%の引き上げを出した。これの完全実施をおこなってもアベノミクスによる円高、昨年4月に強行された消費税増税による物価上昇も追いつかず、実質的には賃下げになる。今回の町職員の賃金改定案は、人事院勧告をも下回るもので、その

内容は常軌を逸している。

いうまでもなく、地方公務員・

その町の役場職員の賃金の引き下げは、この地方の経済を低迷を招く。役場で働いている非正規の方々にも影響する。

日本共産党は、すべての労働者の賃上げで景気回復を、の立場でがんばってきた。私もその立場で努力したい。

▽町立幼稚園授業料等徴収条例の一部を改正する条例

子供・子育て支援法の施行に伴い、授業料を階層区分へ変更するため条例の一部を改正。

▽地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行され、関係条例を整理。

▽城里町運動公園設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例

白山下グラウンドを廃止することに伴い、条例の一部を改正。

▽町難病患者見舞金支給条例の一部を改正する条例

医療費助成対象の特定疾患が法律に規定する指定難病に改正されたため条例の一部を改正。

▽子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

公の施設の使用料として徴収、及び文言等の改正が施行されたため、関係条例の改正及び廃止をするもの。

▽桂老人福祉センターの廃止に伴う関係条例の整備に関する条例

城里町老人福祉センター条例並びに城里町使用料及び手数料条例の一部を改正。

▽城里町国民健康保険条例の一部を改正する条例

産科医療補償制度及び出産育児一時金が見直しされたことに伴い、町条例の一部を改正。

▽城里町介護保険条例の一部を改正する条例

国において介護保険法の一部改正及び城里町第6期介護保険事業計画に基づく介護保険料等を規定するため、町条例の一部を改正。

▽地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

指定介護予防支援等基準を町条例で制定及び指定介護予防支援等基準を、町条例で準用できるように関係条例の一部を改正。

▽城里町土地開発事業の適正化に関する条例の一部を改正する条例

開発規制面積を緩和し、土地の活性化及び有効利用を図るため、町条例の一部を改正。

反対討論

関 誠一郎議員

都市開発計画区域内における開発行為の条例改正であります。が、許可面積1000㎡から2000㎡の規制緩和でありま

すが、人口増につながる定住、移住促進を考えますと歓迎すべきであります。2000㎡に捉われず人口減少していく現状では最大の3000㎡にしてもいいのではないかと思います。

しかし、過去に行われた開発行為を考えますと、法第4条2項に於ける開発行為区域外の隣地との協力、同意について行政指導が徹底されておらず、今も様々な問題が出ています。法の順守という点から、今回の規制緩和は時期尚早と考え反対するものです。

条例制定

▽地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の制定

指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準並びに城里町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例を制定。

反対討論

藤咲 芙美子議員

包括支援事業にかかる条例制定については要支援1、2の町民に対するサービスが介護保険の保険給付から外すためのものである。介護保険制度のもとで利用者は受給権を持ち権利として全国平等の介護サービスを受けることができた。ところが要支援1、2の町民は介護保険から外され、同時に受給権も失う。

そして、利用者は地域包括支援事業に移行されるが、事業者は全国平均のサービス提供の義務がなくなる。事業者の予算がない、人がいないなどのいろいろな都合に左右され、利用者側からすれば安心出来るサービスが受けられなくなり利用者の受給権がなくなることは、安定したサービスマも受けられなくなり、私は深い懸念を抱いている。

平成26年度補正予算

一般会計

追加補正 3,619万6千円が認められその執行状況は以下の通りです。

総額 116億3,361万円に

| 歳入の主なもの（町に入るお金） | | 歳出の主なもの（町で使うお金） | |
|-----------------|--------------|-----------------|--------------|
| 町税 | 19億7,625万4千円 | 総務費 | 33億350万8千円 |
| 地方交付税 | 46億1,506万円 | 民生費 | 26億2,200万6千円 |
| 国庫支出金 | 7億6,828万2千円 | 衛生費 | 8億1,668万2千円 |
| 県支出金 | 7億4,156万9千円 | 農林水産業費 | 4億5,185万円 |
| 繰入金 | 9億4,175万4千円 | 土木費 | 10億7,008万円 |
| 諸収入 | 3億1,641万5千円 | 教育費 | 9億280万円 |
| 町債 | 15億3,486万2千円 | 消防・災害復旧費 | 5億175万2千円 |

用語説明 ○繰入金 貯金を取り崩して支払いにあてるお金
○町債 国や銀行などからの借入金

特別会計

4事業特別会計の補正

| 会計別 | | 補正額 | 補正後の額 |
|----------|------|------------|--------------|
| 国保 | 事業勘定 | 3,105万2千円 | 26億3,829万6千円 |
| | 施設勘定 | △1,045万6千円 | 2億3,925万5千円 |
| 介護保険特別会計 | | 5,388万2千円 | 19億1,859万5千円 |
| 公共下水道事業 | | △482万7千円 | 11億5,672万2千円 |
| 農業集落排水事業 | | △253万4千円 | 2億8,315万8千円 |

用語説明 ○事業勘定 保険給付等の事業費
○施設勘定 診療所運営の事業費

議 △公の施設の広域利用に関する協
水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町及び東海村（協定市町村）が設置する公の施設を協定市町村の住民が相互に利用することについて

その他

▽茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙
任期満了に伴い、次の議員が当選しました。
当選人 藤咲 芙美子
任期 平成29年3月19日まで

選挙

▽教育委員会委員の任命同意
次の方の任命に同意しました。
後藤 朝章
※任期は4年になります。

同意

▽城里町副町長の選任同意
次の方の選任に同意しました。
小野瀬 篤郎
※任期は4年になります。

平成27年度予算

特別会計（6事業）

| 会計別 | | 予算額 | 前年度当初比 |
|----------|----------|--------------|--------|
| 国保 | 事業勘定 | 29億2,646万5千円 | 14.3% |
| | 施設勘定 | 2億5,061万1千円 | 3.1% |
| 後期高齢者医療 | | 1億8,772万8千円 | △4.0% |
| 介護 | 保険事業 | 18億1,606万7千円 | 4.5% |
| | 介護サービス | 441万9千円 | 5.9% |
| 公共下水道事業 | | 10億9,506万6千円 | △4.7% |
| 農業集落排水事業 | | 2億9,818万1千円 | 6.8% |
| 水道事業 | 収益的収入・支出 | 7億5,035万8千円 | △3.8% |
| | 資本的収入 | 3億7,859万3千円 | △5.3% |
| | 資本的支出 | 8億670万1千円 | △27.3% |

て協議。

▽町道路線の廃止について

（北方）町道8-0495号線

（下坏）町道8-0019号線

（下坏）町道8-0020号線

▽町道路線の認定について

（北方）町道8-0495号線

（北方）町道8-1225号線

反対討論

藤咲 芙美子議員

町民の町政を見る目が変わりつつあるのを感じる。昨年懇談会や、庁舎の備品購入や引越費用でも斬新な経費削減の方法が見られた。新年度予算案のなかにもインフルエンザ補助や健康診査などで町民に喜ばれる施策がみられる。

しかし、地方創生が町長の基本姿勢だとすると、私は大変な違和感を覚える。城里町は10年前、政府の方針によって誕生したが、とても豊かになったとは思えない。人口減もはなはだしい。地方創生というのは各地方に中枢拠点都市をつくり、地域インフラや行政サービスを集約

するのであれば、周縁の町村を切り捨て、あらたな過疎を生み出すものにすぎない。七会診療所の建て替えについても、いまのところ町民の声が反映されていない。

陳情

▽手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情

採択

意見書は、内閣総理大臣、衆議院議長及び参議院議長、関係各大臣あてに提出しました。

人事異動

議会事務局職員の変動

平成27年4月1日付けで、興野友宣主任書記が桂支所へ異動となり、後任として町民課から松崎英明主任書記が配属となりました。

審議した議案と各議員の賛否

第1回定例会の議案等の表決を賛成は、○、反対を×、欠席は、-で表示してあります。

| 議案名 | 議員名 | 藤咲美子 | 片岡藏之 | 藺部一 | 三村孝信 | 河原井大介 | 関誠一郎 | 阿久津則男 | 桐原健一 | 小林祥宏 | 南條治 | 杉山清 | 小松崎三夫 | 鯉淵秀雄 | 根本正典 | 小畑孝 |
|---|-----|------|------|-----|------|-------|------|-------|------|------|-----|-----|-------|------|------|-----|
| 専決処分第1号(平成25年度工事変更請負契約の締結)の承認を求めることについて | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 城里町行政手続条例の一部を改正する条例について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 城里町職員の公益法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 城里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 城里町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 城里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 城里町立幼稚園授業料等徴収条例の一部を改正する条例について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ |
| 城里町運動公園設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | の | ○ | ○ | ○ |
| 城里町難病患者見舞金支給条例の一部を改正する条例について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | た | ○ | ○ | ○ |
| 子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | め | ○ | ○ | ○ |
| 城里町桂老人福祉センターの廃止に伴う関係条例の整備に関する条例について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 採 | ○ | ○ | ○ |
| 城里町国民健康保険条例の一部を改正する条例について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 決 | ○ | ○ | ○ |
| 城里町介護保険条例の一部を改正する条例について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | に | ○ | ○ | ○ |
| 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 加 | ○ | ○ | ○ |
| 城里町土地開発事業の適正化に関する条例の一部を改正する条例について | | × | ○ | × | × | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | わ | ○ | × | ○ |
| 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の制定について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | っ | ○ | ○ | ○ |
| 公の施設の広域利用に関する協議について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | て | ○ | ○ | ○ |
| 町道路線の廃止について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | い | ○ | ○ | ○ |
| 町道路線の認定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | な | ○ | ○ | ○ |
| 平成26年度城里町一般会計補正予算(第6号)について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | い | ○ | ○ | ○ |
| 平成26年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成26年度城里町介護保険特別会計補正予算(第3号)について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成26年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成26年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成27年度城里町一般会計予算について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成27年度城里町国民健康保険特別会計予算について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成27年度城里町後期高齢者医療特別会計予算について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成27年度城里町介護保険特別会計予算について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成27年度城里町公共下水道事業特別会計予算について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成27年度城里町農業集落排水事業特別会計予算について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 平成27年度城里町水道事業会計予算について | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 城里町副町長の選任につき同意を求めることについて | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 城里町教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |

一般質問

町政を問う

今回8名が質問し、
その要約を掲載しました。

藺 部 一 議員 …………… 12

- ・国のまち・ひと・しごと創生法の施行について
- ・農業の将来について
- ・公約について
- ・職員の再教育について

関 誠一郎 議員 …………… 13

- ・就任半年の感想は。
- ・物産センター山桜のその後は
- ・人口増の対策は
- ・水道事業について
- ・原発事故後の対策は
- ・防災対策について

桐 原 健 一 議員 …………… 14

- ・子育て支援について
- ・胃がん対策について
- ・グラウンドゴルフ(コース)の整備について
- ・障がい者への支援について

南 條 治 議員 …………… 15

- ・2015年の課題は
- ・桂老人センターについて
- ・物産センター山桜の状況は

藤 咲 芙美子 議員 …………… 16

- ・七会診療所建て替えについて
- ・水道料の軽減策について
- ・介護保険について

片 岡 蔵 之 議員 …………… 17

- ・入札資格について
- ・災害時の避難路について
- ・公共用建物の敷地について

河原井 大 介 議員 …………… 18

- ・施政方針について
- ・地域防災対策について

三 村 孝 信 議員 …………… 19

- ・施政方針について(人口減少対策)
- ・住宅地、住宅の整備
- ・生涯学習、生涯スポーツの推進
- ・人事管理について

国のまち・ひと・しごと創生法の施行について



その べ はじめ
菌部 一 議員

〈町長〉 国の財政支援策として交付金事業に基づき実施

菌部 実

態に即した
特色ある利
用方法は、
雇用の創出
が期待でき
るか、又組
織は。

町長

デマンド交
通・七会地
区と石塚地
区を結ぶ路
線バスの補
助・子育て支援事業

に充てる・緊急経済
対策としてプレミアム
商品券・住宅リフ
ォーム事業者補助・
組織は産業界・関係
機関・住民代表を含
め、来年早々立ち上
げる。

菌部 農業振興事

業・新規就農者支援
で増額は。

町長

現在国から
月15万円、町から3
万円支給されている。



バス通学する生徒達

農業の将来につ
いて。
町の農業を取り
巻く現状と将来
展望について

〈町長〉

農業法人の活躍に
期待

菌部

耕作放棄地

は。

町長

耕作放棄地
は全農地の7%・景
観作物・飼料米で国・
町の補助がある。後

継者育成は担い手の
減少・高齢化で厳し
い状況だ。JA水戸
の農業法人により、
新規就農者の研修・
就労場所として期待
する。

公約について

〈町長〉

条例制定し組織改
編を検討

菌部 若い世代が
住みなくなる魅力あ
る町とあるが。

町長 企業誘致
に取り組む。

菌部 城里町に
住もう課は設置し
たか。

町長 条例を制
定し組織改編をす
る。

菌部 お出かけ
を支える交通充実
は。

町長 七会地区
と石塚地区に新た

なバス路線ができた。

菌部 デマンド交
通で土曜日の運行は
できないか。

町長 新交通シス
テム運行委員会で同
意を得れば可能。今
後検討を進める。

菌部 隣接市町へ
のアクセスは可能か。

町長 県央地域9
市町村による首長懇
話会で広域化の協議
を進める。

菌部 パソコンの使
用・管理体制について。

町長 町民課・税
務課は独立したネット
ワークである。担当業
務以外の情報はアクセ
スできない。城里町情
報セキュリティポリシ
ーを定めている。規定
から7年過ぎている。
見直しを検討、新職員
にも情報管理教育を行
う。

職員の再教育に
ついて

〈町長〉

職員の接客マナー
向上に努める

菌部 町民の声と
して公僕としての意
識が低いと聞くが。

町長 職員は全体
の奉仕者として職務
を誠実、公平かつ能
率的に遂行すべきだ。
今後は注意を喚起し
てマナー習得の研修
の実施。

菌部 パソコンの使
用・管理体制について。

町長 町民課・税
務課は独立したネット
ワークである。担当業
務以外の情報はアクセ
スできない。城里町情
報セキュリティポリシ
ーを定めている。規定
から7年過ぎている。
見直しを検討、新職員
にも情報管理教育を行
う。

デマンドタクシー



デマンドタクシー



せいき せいいちろう 議員 関 誠一郎

就任半年の感想は

〈町長〉 職員のボランティア精神に非常に感謝している。



物産センター山桜

物産センター山桜のその後は

関 自由民主党に入党したのか。
町長 個人の事と答え答弁は控えない。

〈町長〉

現在、税理士に依頼して調査を開始

関 1700万円

円の不透明な会計の進捗状況は。その損害について損害賠償等を考えているのか。

町長 関係帳簿類を調査しているが、過去の記載内容に誤り、漏れが多く調査中であり、欠損金については、利益という形で戻ってくるよう日々努力している。

町長 関係帳簿類を調査しているが、過去の記載内容に誤り、漏れが多く調査中であり、欠損金については、利益という形で戻ってくるよう日々努力している。

人口増の対策は

関 多子世帯の保育料、小中学校で補助をしては。特に中学校の部活での公用バスを出し、保護者の負担を軽減しては。

町長 今後検討していく。

関 空家の登録をして全国に発信しては。県で18万4700戸、町では約700戸の空家があるがこれをプラスの財産として定住を促しては。

町長 空家に対して潜在的な需要はあると思う。今後検討

関 I T企業の誘致対策は。

町長 東京から2時間以内の距離にあり積極的に取り込んでいく。

水道事業の計画は

〈町長〉 水道事業の方向性を示す新水道ビジョンを作成

関 緊急連結管の進捗状況は。

町長 現在50%程度である。

関 石塚浄水場を廃止しては。築40年処理能力、那珂川の水質、水利権（20年で2億5千万）原

発事故での放射性物質の検出にもかかわらず、供給した事は大きな問題であり早急に廃止しては。

町長 石塚浄水場の更新は急務であり広い視点から検討していく。



老朽化した石塚浄水場

原発事故後の対策は

〈町長〉 近隣市町村の動向、町内の医療機関の意見等も聞いて検討

関 小学生までの甲状腺検査を実施しては。石塚浄水場での放射性物質が検出された状況で飲料

したの事実なので、是非甲状腺検査をお願いしたい。

町長 近隣町村の対応も参考にして検討していく。

防災対策について

〈町長〉 無線の受信状態を現地にて確認

関 防災無線が全く聞こえない地域が存在しているのを把握しているのか。

町長 受信状態を確認していく。

関 消防車の整備は。冬の出勤に対し新車についてスタットレスで対応しているが、既存車両のスタットレスタイヤの整備は出来ないか。

町長 今後車検の時に整備を検討していく。

子育て支援について

〈町長〉 近隣市町村の動向や財政状況を踏まえ検討



きりばら けんいち 議員
桐原 健一



マル福カード



桐原 県では、昨年10月より医療費助成制度（マル福制度）の対象者を、入院・外来を小学6年生までに、入院のみ中学生までに拡充している。本町でも中学3年生までの医療費助成制度を実施しているが、さらに18歳までに引き上げてはどうか。

町長 現在、古河、大子、つくばみらい市で実施され、27年

度から4都市が実施するようです。城里町においても、次世代育成に向けた枠の拡充の必要性を考慮し、検討していく。

桐原 18歳まで引き上げた場合、町の負担はどのくらいになるか。

町長 現在の16歳から18歳の対象者666人で約620万円の給付増が見込まれる。

胃がん対策について

〈町長〉 胃がん検診の受診率の向上を優先

桐原 毎年40歳以上の方を対象に、胃がん検診を実施しているが、胃がん発症の要因とされる、ピロリ菌検査を導入できないか。

町長 ピロリ菌検査は血液検査で、検査後の不快感もない非常にすぐれた検査であると伺っている。県の胃がん検診実施指針に基づいた胃がん検診の受診率の向上を優先し、目指していく。

グラウンドゴルフ（コース）の整備について

桐原 ホロルの湯近くに、グラウンドゴルフ（コース）を整備し、ホロルの湯の利用者数増員を目指してはどうか。

町長 競技の特徴を考慮し、コース設計における地形等の状況やランニングコース等を調査の上検討していく。

障害者への支援について

〈町長〉 周辺地域の類似施設など視察を行う

桐原 本町において、障害者への施設

がない。空家住宅などを活用し、障害者への支援ができないか。

町長 町内で入所を希望する方は、他市町村の施設を利用している。今後、町としては、利用者やその家族が町の中で安心して利用できる施設の開設に向けて検討していく。





なんじょう おさむ
南條 治 議員

2015年の重要課題は

南條 新庁舎完成に伴う返済計画とその額は。

町長 総額24億3880万9千円。後

年度に負担が発生するものは地方債元利償還金。内訳は合併特例債3億8660万。返済期間は（合併特例債20年）（被災施設復旧関連事業債30年）返済完了は平成56年の見込み。返済総額は平成27年の見込みを含め13億4600万。元利償還金の7割が交付税で措置され元利償還金のうち、実質的に町が負担するのは地方債償還金の3割（4億円）。交付税算入率の高い有利な地方債を活用。健全な財政運用を図る。

南條 通常使用での維持管理費は。

町長 3944万1千円見込み。光熱費は1684万9千円。設備補修等委託費1297万5千円。警備及び電話交換業

務委託費961万7千円。経費の縮減に更に取り組む。

南條 ホロルの湯

については今後の対策は。

町長 利用客の減少大変厳しい状況。

経営内容を精査スリム化。イベントの実施。食事の改善等。特別招待券を4月以降毎月行う。電光誘導掲示板2ヶ所設置し集客アツプを図っていく。

南條 企業会計の運営と今後の推移状況は。

町長 水道事業に

ついては企業会計を適用。収入は水道使用料と一般会計から



ホロルの湯特別招待券

の導入金で運営。人口減少による水需要の落ち込みが今後も

予想され財政安定化を図るために更に努力。下水道事業は企

業会計化に向け平成27年度から業務調査委託予定。

桂老人福祉センターについて

〈町長〉 老朽化に伴い安全性が難しく廃止

南條 桂老人福祉

センターは営業終了と認識してよいのか

町長 昭和55年5月より34年間親しまれてきたが、利用数の減少。施設の老朽化。

修繕維持管理費の増等。敷地全体が平成22年3月に土砂災害警戒区域に指定され安全性の確保が難しく本年3月31日をもって廃止。



閉鎖した桂老人福祉センター

物産センター山桜について

〈町長〉 営業体制の立て直しと改善に取り組む

南條 物産センタ

ー山桜の現況と会計士の報告は。

町長 困難を極めている。非常に多くの記入漏れと二重記載。なかなか進まない。

南條 業者への未納金が新たにできてき

たようだがその事実関係と金額は。

町長 七会のおそば生産組合に対し平成25年1月から3月の3ヶ月の未納金11万7千6百円。既に支払済み。

南條 ※誰がどのよう責任をとるべきかはつきりして欲しい。

お詫びと訂正

議会だより41号

9ページに誤りがありました。

お詫びして訂正いたします。

誤 南條 修

正 南條 治

七会診療所建て替えについて

〈町長〉 現在、建設検討委員会及び国保運営協議会で協議



藤咲 芙美子 議員



七会診療所外観



七会診療所診察室

藤咲 七会診療所の建て替え先は私の提案が生かされたが、町の医療体制の確立、町民ニーズにこたえるため、有床の体制が必要だと思う。若いお母さんのために小児の夜間医療体制も欠かさない。建て替えに当たって住民合意を図るべ

きと思うが。

町長 有床による

予算の問題以外に医師や看護職員の確保など課題が多い。現在も同診療所は小児の受付をしている。町民の医療機関整備の要望は厳しいものがある。しっかり受け止めたい。

水道料金の軽減について

〈町長〉 事業の効率化や行政区域を超えた広域化など検討

藤咲 城里町の水道料金は水戸市に比べて非常に高い。借入金

の金利軽減のため、低利の機関に借り換えるなどの措置をとるべきと思うが。

町長 企業債の

残高はこの8年間で2億円減。利子の支払いだけで3千万円改善している。

藤咲 25年度決算

だと純利益2435万円あり、内部留保金が1億5千万円ある。この有効活用で町民負担軽減につながらないか。

町長 現在38億円

の借金があり、経営努力をしている。ご指摘の内部留保資金も有効に使い借金の残高を減らす計画である。

介護保険について

〈町長〉

新制度になって、今までと変わらない基準で実施

藤咲 29年度末を

もって介護保険の要支援1、2の町民が市町村の新しい総合事業に移行されるが、

従来どおりの料金で

従来どおりのサービスが受けられるか。訪問、通所介護はどのように考えているか。サービスの提供する事業所の職員配置はどうか。保健師

や看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員などの人的配置が必要だと思うが。

町長 訪問介護、

通所介護は地域支援事業に移行され、要支援者へのサービスは今までどおり。地域支援事業について

藤咲 介護保険の

サービスだと、法令によって質が担保される。この受給権が、地域支援事業では保証されない。

町長 町に移管さ

れても今までと変わらない基準で実施したい。町民の意見も聞いていく。

施政方針について



河原井 大介 議員

〈町長〉 健全で持続可能な財政運営と効率化 に向け工夫改善を図る

河原井 道路交通体系の整備について、危険個所の通学路において改善した、もしくはは改善に向けて取り組んでいる具体的な内容は、

町長 常北中学校周辺の道路整備に力を入れたい。平成27年度から町道2038号線・0211号線の測量及び改良事業を進める。後原線も整備する。

河原井 町の中心地域に公園整備を進めるとのことだが、経緯と具体的なイメージとは。

町長 町民の方々からの意見を聞いて公園の必要性を感じたこと、住居環境の改善が図られ、にぎわいの創出や町の魅力アップにつながるのではないかと考えた。イベント等を行う魅力を発信する場、町をPRできる場と

して使うことができるところではと考えている。

河原井 町の基幹産業は農業である。その担い手の確保、育成について、新規就農者の受け入れ体制は。

町長 新規就農者には、国からの補助に加えて町からは月3万円、年間150万円の補助が出る。毎年3人程度の新規就農者を呼びたい。農業関係の学生へアプローチし、町内の農家とのマッチングをしていきたい。

河原井 江戸川区と姉妹都市協定の締結に向けて協議をしているが、きっかけ経緯は。

町長 区民まつりに20年以上参加している。町制10周年を記念して、より深



庁舎1Fに設置されている目安箱

い関係を図るため姉妹都市協定を結びたいと考えている。具体的な内容は今後詰めていく。

河原井 住民主体のまちづくりの推進とは？

町長 町民との懇談会の場を設けたり、情報発信や目安箱による意見の吸い上げ等をしつかりと行いたい。

河原井 行政運営の合理化・効率化について、具体的には？

町長 役場の組織再編成については、条例を提案して臨み

たい。

河原井 行政内部の機構改革、編成内容は？

町長 総合調整をするような部署が必要ではないかと考えている。

河原井 東日本大震災後、これまで消防体制の強化にあたり検証、総括はされたか。

町長 震災から4年間、町としては検証、総括してない。各関係機関の代表者を集めた振り返りをして防災計画の改

地域防災対策について

〈町長〉

日頃からの訓練やその意識、組織づくりが重要

定、総括を行いたい。

河原井 平成24年4月に前城里町消防団長より災害発生時の対応と具体的な対策について提案があったが。

町長 提案と平成24年5月(当時)の城里町からの回答書も踏まえ、今後の防災体制をしっかりと考えていく。

河原井 災害時の備蓄や点検はなされているのか。

町長 最低1日分の備蓄は確保している。



城里町の災害備蓄品



三村 孝信 議員

住宅地、住宅の整備

〈町長〉先進地の住宅政策成功例を参考とし研究する。

三村 町からの流出人口を水戸市等の中核市でくい止めた。新たに住んでもらうためには、良好な住環境が必要だと思いが町の計画を問う。

町長 現時点で固まった計画はない。人口増に成功した小さな町の事例を参考に今後検討したい。雇用の創出するタイミングに合わせて促進策も打っていきたい。新しく建てるのか、既存の建物を活用するのも含め考えていきたい。

三村 ペットと暮らせたり、菜園がある町営住宅等を提案しておくので検討してほしい。

生涯学習、生涯スポーツの推進

三村 図書室の整備をどのように考えているのか。

町長 震災前の状態にもどしたい。

三村 利便性を考えて桂図書館とのオンライン化は考えていないか。

町長 (教育長) 旧坏小学校にある書



桂図書館外観

籍書架で使用できるものを搬入して準備をし、六月初旬には開館したい。また、旧桂診療所で開催していた適応指導教室を図書館の隣へ移したい。桂図書館とのリンクは予算のかかることなのですぐというわけにはいかないが、前向きに検討したい。

人事管理について

三村 平成26年人事に関する法令の中で公正な人事がうたわれているが町長の人事に対する考えを問う。

町長 適材適所、能力や実績に合った配置を心がける。また若年層については、能力開発という観点をもって配置を決めたい。

三村 人事権は町長にあるけれども、移動する職員に対しては、モチベーションを下げないように説明、説得が必要だ。今後は、職員とのコミュニケーションをしっかりとつても

らいたい。

町長 異動の趣旨等について、職員とさらにコミュニケーションをとるよう心がけたい。

(その他人口減少対策について質問した)



研修報告 教育産業常任委員会

沖縄県 中城村議会を研修

なかぐさく

去る2月3・4日(火・水)、教育産業常任委員会は、米軍基地施設が隣接している村の現況や現状を見聞し、(茨城県にも百里基地があるため)今後の参考にするため視察してまいりました。



沖縄県中城村の概要

中城村は、本島中部に位置し、県都那覇市から北東に10km、沖繩市からは9km、面積は15・46km²となります。

西は宜野湾市、南は西原町、北は北中城村に隣接しています。

世界文化遺産の中城跡をはじめ、長い海岸線や琉球大学の立地、特徴的な地域特性もあり、企業誘致等による増収の確保と、行財政改革を行い、行政・議会・村民が一体となり自立に向けた個性的で活力ある村づくりを目指しています。

沖縄の米軍専用施設

① 隣接する普天間飛行場の現状
周辺の学校、住宅、病院など密集地帯では、騒音被害や航空機事故の危険性など、住民生活に深刻な影響を及ぼす。

② 中城村への影響

昼夜を問わず村の上空を通過し、騒音と墜落の危険性にさらされている。

③ 中城村内の米軍基地施設

米軍施設「キャンプ九場崎」が所在し、戦時中は本土への疎開のための引揚者の収容施設として利用。昭和56年3月31日全面返還

中城村は毎日騒音や墜落の危険にさらされ、大変苦勞している様子が伺えました。視察中も飛行機やオスプレイ(ヘリコプター)が普天間基地から騒音を立て飛行していました。

中城村議会では、沖縄米軍基地関係の発議や決議等を毎年何度となく行っています。

議会が活発にそして、村民の方々も一丸となって、沖縄基地問題に取り組んでいると感じました。

研修報告 総務民生常任委員会

埼玉県 おがわ温泉 花和楽の湯
東京都 東京消防庁 本所防災館を研修

去る2月19・20日(木・金)、総務民生常任委員会は、温泉施設の経営の現況や現状を見聞し、(城里町にもホロルの湯があるため)今後の参考に、また、防災の意識向上を図るため視察してまいりました。



花和楽の湯の概要

花和楽の湯は、民間企業(カワラリゾート株式会社)で行っている温泉施設。

資本金 6000万円
設立 1991年

企業・経営の理念

地域の皆様に健康と安らぎの場を提供し、感動と喜んでいただくことを第一に考え、地域の発展と価値ある豊かな社会を創造する。

カワラリゾートの行動指針

- ・報告・連絡・相談の徹底
- ・衛生管理の徹底
- ・コスト管理の徹底
- ・時間管理の徹底
- ・常に謙虚で素直な気持ち
- ・何時かやるの何時はない。
- ・今日やることは今日やる。
- 等、10項目を掲げている。

東京消防庁 本所防災館の概要

地震体験・煙体験・消火体験・応急手当体験・防災シアター・暴風雨体験・都市型水害コーナー等、体験コーナーを多数設置している。

インストラクターに備えの重要性をわかりやすく説明してもらいながら、冷静な判断力と確実な行動力を養ったりと知識を高めます。

城里町にもホロルの湯があり、指定管理にて運営されています。実際に、運営やお客様への対応、集客方法等、見習うべき所が多々ありました。また、本所防災館では日頃からの防災の意識を高め、緊急時の素早い対応が必要だと強く感じました。

2ヶ所の見聞や体験は町にとっても重要課題であり、今後の施設運営・対策にあたり、大いに参考となる研修でした。

議会の動き

茨城県県北中央町村議会議長会研修会



研修会の様子（内田 聡氏）

2月10日（火）、大洗町にて、茨城県県北中央町村議会議長会の研修会が開催されました。

当日は、75名参加し、講師として茨城大学学長特別補佐の内田 聡様を迎え、「リーマンショックから学ぶ～アベノミクスを念頭に～」の講演が行われました。

町村議会議員自治研究会の開催

2月18日（水）、茨城県市町村会館にて、町村議会議員自治研究会が開催されました。

県内町村議会議員が、約200人が参加し、講師として読売新聞東京本社編集委員の青山彰久氏を迎え、「地方創生と地方自治」の講演が行われました。

引き続き、日本大学法学部教授の岩井奉信氏を迎え、「今後の政局・政治展望」の講演を聞き、研究会を行いました。



研修会の様子

議会を傍聴しましょう！

次回の定例会は6月上旬を予定しております。

傍聴者報告

| | |
|-----------------------|-----|
| 第1回臨時会（1月26日開催） | 11人 |
| 第1回定例会（3月10日～20日まで開催） | 40人 |

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL.029-288-3111（内線302）
<http://www.town.shirosato.lg.jp>



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか、追跡調査をした。

桂中学校の体育館について

(平成25年5月)

老朽化に伴い、建て替えをする考えはあるか。

質問

特産品直売センターかつら（道の駅） 付近の公園整備について

(平成26年2月)

工事に入る時期やトイレの管理状態、又、夜間の防犯対策など現在の進捗状況は。町としてどのように関わっていくのか。

25年度は設計を進めてまいりたい。

答弁

桂中学校については、築47、8年経過しており、来年度は建て替えに向け、耐震化工事を含めた基本設計を進めていきたい。

地域資源や観光資源を活用した相乗効果による地域活性化を図る。

来年度から工事予定。トイレの管理については、道の駅、観光協会それぞれ管理し、夜間の防犯対策として警備会社に委託し警備員の巡回で対応。

現在の状況は、こうなっています

今年度、実施設計予算を計上し3年後完成予定。



現在築49年

工事については、ほぼ完成。



現在の様子

編集後記

東日本大震災で被災した本町庁舎、三月十一日から四年目、二月に庁舎は竣工になりました。二月中旬から町内のボランティアの有志の方々、シルバー人材、町職員の方々、本当にご苦労様でした。引越しもスムーズに進みました。

二十七年の第一回定例会が新議場で開会し、本町の一般会計予算九十六億余円が可決されました。景気の良好でない中一刻も早い予算の執行が望まれます。町民の皆様にも活動を行うことが議会の一員として大切なのかなと思います。

皆様方に本誌が届く頃は新緑が眩しい時期と思われま。たくさんの方々、新生活から一カ月ほど経ち生活に慣れた頃と思い、

「初心、忘れべからず」
片岡 蔵之 記

議会広報委員会
委員長 三 蘭
副委員長 南 村
委員 片岡 誠一
委員 関 孝一
委員 藤 美子

藤 美子
関 孝一
片岡 誠一
南 村 治
三 蘭 信